

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

カーニバル休暇明けとなる昨日のドルレアルスポット相場は、世界経済の悪化懸念を受けてグローバルにリスク回避の動きが加速する中、取引開始直後から対ドルでレアルが売り優勢の展開に。一時3.94台後半までレアル安が進行した他、ボベスパ指数も前日比0.5%安と軟調な動きを示した。足許で拡大している金融市場の混乱を背景に、市場参加者のブラジル経済に対する見通しも急速に悪化している。ブラジル中銀が公表した週次サーベイによると、2016年末の成長率見通しが、前週の3.01%減から3.21%減へ下方修正された他、インフレ率(IPCA)見通しも7.26%から7.56%へ大きく引き上げられた。昨年引き続き景気後退への懸念が再び強まる中、ブラジル政府は今年のプライマリーバランス黒字目標について柔軟性を持たせることを検討していると一部で報じられている。歳入の落ち込みに加え、政治の停滞で財政再建の取り組みが阻まれ、当初の財政目標達成(プライマリーバランス黒字を対GDP比で0.5%とする)が早くも困難になりつつあることが要因。

イエレンFRB議長は昨日開催された下院金融委員会にて、「金融市場の混乱が続いた場合、政策当局者らが予想する年内複数回の利上げという道筋から外れる可能性がある」との考えを示した。

マーケットデータ

Indicator		Unit	2月5日	2月10日	前日比	1月8日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,9039	3,9293	+0,0254	4,0248	-0,0955
	対円	JPY	29,94	28,85	-1,09	29,13	-0,28
	対ユーロ	BRL	4,3500	4,4304	+0,0804	4,3890	+0,0414
円	対ドル	JPY	116,87	113,35	-3,5200	117,26	-3,9100
	対ユーロ	JPY	130,41	128,00	-2,41	128,12	-0,12
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	40.592	40.377	-215	40.612	-235
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	468,1	485,3	+17,2	487,6	-2,3
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	16,21	16,24	+0,03	16,18	+0,06
DI Future Apr17 (金利先物)		%	14,75	14,59	-0,16	15,78	-1,19
3 Months US Dollar Libor		%	0,620	0,621	+0,001	0,621	+0,000
CRB Index (国際商品指数)		Index	161,9	156,4	-5,5	168,6	-12,2

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

